

Information

●第14回日本眼科看護研究会

日時▶7月18日～19日
場所▶熊本テルサ(熊本県)
内容▶特別講演「生物学者の眼の研究」、教育講演「眼科手術における全身管理」ほか、一般演題
問い合わせ▶申し込み先▶〒862-0976 熊本県熊本市九品寺2-2-1 熊本眼科病院 第14回日本眼科看護研究会 担当:山崎洋
☎096-371-6133 FAX096-364-2114

●介護支援専門員(ケアマネジャー)実務研修受講資格試験準備講座

日時▶7月31日～8月1日
場所▶科学技術館サイエンスホール(東京都)
内容▶「基礎講座」「介護保険制度講座」「ケアマネジメント方法講座」「高齢者支援展開講座I、II、III」「要介護認定およびケアプラン策定講座」「模擬試験」
定員▶400名
参加費▶2万円(非会員) 1万5000円(会員)(2日分の昼食代、消費税含)

●老人の自立に生かす生活リハビリとその実践——みんなで楽しく遊びリハビリ——

日時▶7月23日 13:00～18:00
場所▶社会文化会館(東京都)
内容▶講演「生活リハビリの基本原理と生活ケアの実践」「老人の生きがいと自立に生かす遊びリハビリ」の実際、演習「即実践に役立つレクリエーションの実技指導」
講師▶下山名月(元・生活リハビリクラブ代表)

●第8回日本呼吸管理学会学術集会

日時▶7月21日～22日
場所▶道民活動センタービル(北海道)
内容▶招聘講演「Pulmonary Rehabilitation: The Gold Standard for Patients with COPD」, Bartolome R. Celli, M.D (同時通訳あり), 特別講演「高齢者閉塞性肺疾患の病態と治療」, 木田厚端(東京都老人医療センター呼吸器科), 会長講演「息切れの病態と治療」, 川上義和(北海道大学第一内科), シンポジウム「慢性肺疾患の急性増悪における集学的治療」, 「呼吸リハビリテーション」の現状と将来, ランチョンセミナー「栄養管理の実際」, 「慢性呼吸不全患者の自己管理」
参加費▶1万2000円
問い合わせ▶申し込み先▶〒104-0044 東京都中央区明石町5-13 保健・医療・福祉サービス研究会
☎03-3541-6377 FAX03-3546-1197

●クリニカルマネジメントフォーラム 第1回スキルアップセミナー

テーマ▶クリニカル・パス入門——ケアの質向上とチーム医療の実現を目指して
日時▶8月3日 9:30～16:30・早稲田大学井深ホール(東京都)②8月5日 9:30～16:30・千里ライフサイエンスセンター(大阪府)
内容▶「クリニカル・パスの歴史と発展」 Kathleen Bower (Center for Case Ma-

収録時間 46分
定価 (本体20,000円+税)
企画 (社)果け老人をかかえる家族の会
撮影協力 (社)果け老人をかかえる家族の会千葉支部/稲毛ホワイエ/特別看護老人ホーム「愛生苑」
監修 杉山孝博・川崎幸典院長
制作 東京シネ・ビデオ(株)

販売 東京シネ・ビデオ(株)
☎103-0022 東京都中央区日本橋宣町1-12-13
TEL 03-3242-3151 FAX 03-3242-3182



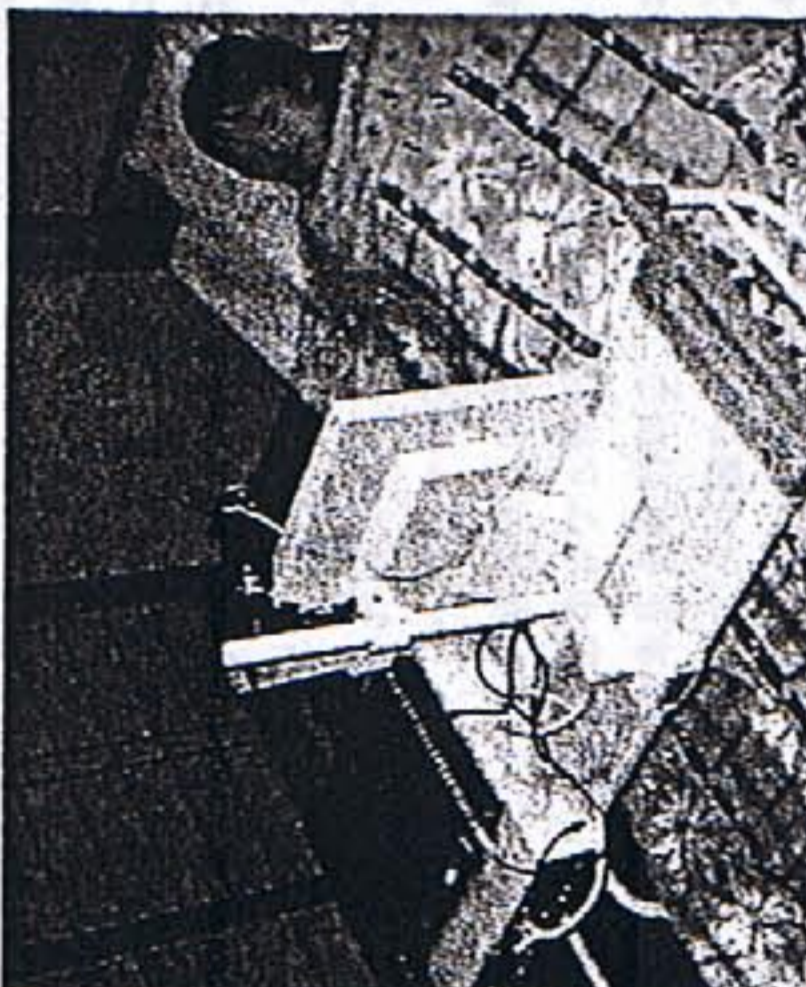
VHS ビデオ
ほけと向きあう日々
痴呆性老人の介護

り合い、方向性を見出そうとしてきたのが「果け老人をかかえる家族の会」でした。
同会の企画によるこのビデオは、痴呆性老人を介護する家族が、痴呆をどのように受け止め支えていけばよいか、そして、介護する家族も、される高齢者も追い詰め

自立支援型介護システム TE-9100 シリーズ

(株)テクノワークスでは、CCDカメラにより人の目がどこを見ているか「注視点」を検出する装置を用いた福祉用システム TE-9100 シリーズを開発・販売している。

この装置によって、重度身体障害者や体の不自由な高齢者の方々が介護人なしに意思伝達したり、テレビやラジオ等の電気機器や介護ベッド等の介護機器を目標で単独で操作することが可能となる。使い方は、コンピュータのディスプレイ上に表示してあるメニューの中で、自分の行いたい項目を見て働きを行なうだけ。この行為がコンピュータへの指示になり、コンピュータは使用者に代わり動



問い合わせ先
☎430-0903 静岡県浜松市助信町529
(株)テクノワークス
TEL 053-476-1553
FAX 053-476-1576
お客様サービスセンター
TEL 053-476-2217

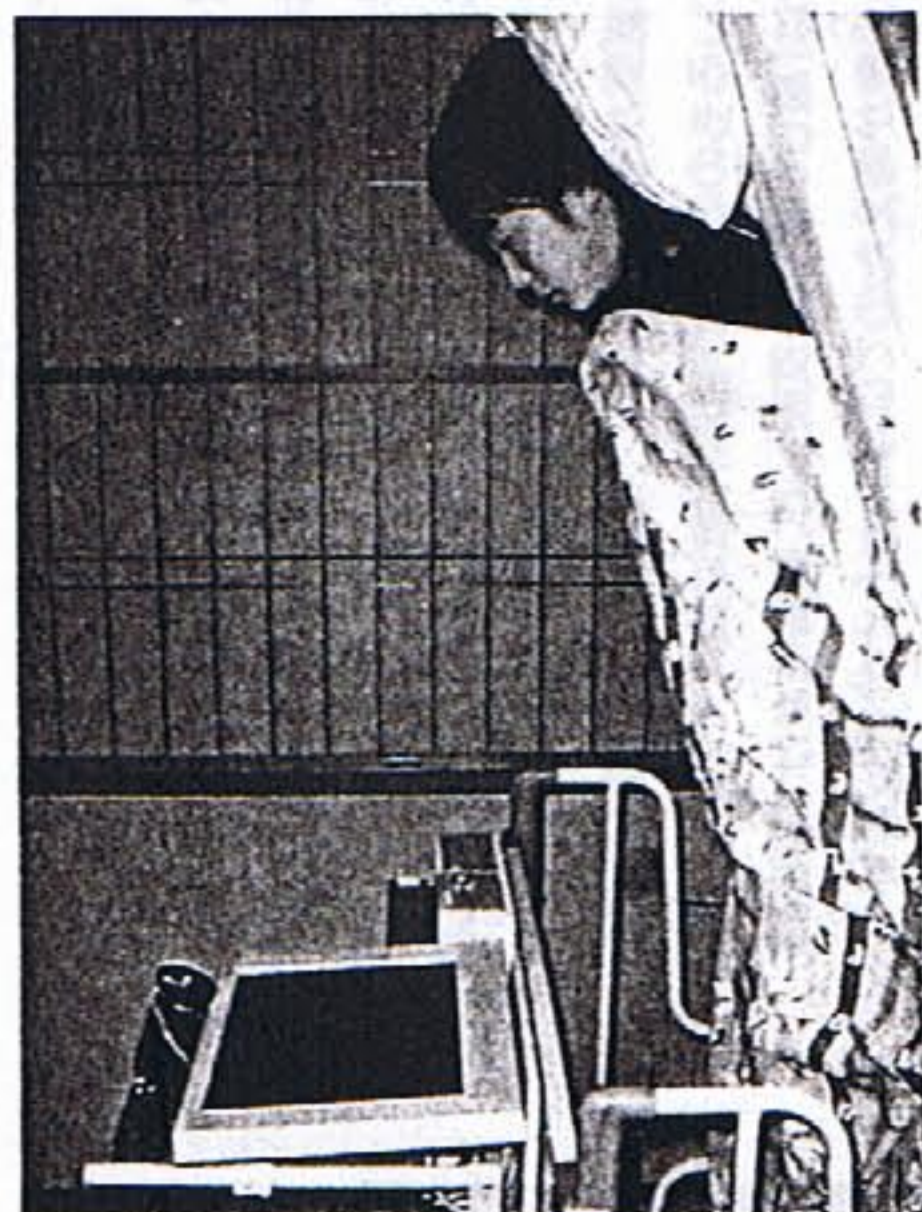
作を行なう。会話機能として定型文・自由作文機能を持ち、内容をコンピュータが音声で伝える。手足の麻痺などで思い通り動くことが困難な方、気管切開等で会話が困難な方が主な使用対象者。標準システムは300万円と高価なため、個人で購入するのが無理

ナースに役立つ、看護に役立つ、商品情報

自立支援型福祉・医療システム 注視点検出ユニットE-9100M

介護が必要な重度身体障害者や高齢者が、介護者の助けなしに自分の意思をコンピュータの音声によって伝達したり、テレビ、ラジオ等の電気機器やベッド等の介護機器を単独で操作できるように、目の動きでコンピュータを操作する自立支援システム。

特徴▶①ディスプレイを見て表示されている希望メニューを選び、会話や機械のオン・オフができる。非接触方式のため、使用者に苦痛や不快感がない。②既存の電気機器、介護機器などと接続が可能。③眼鏡やコンタクトレンズ装着でも対応可能。④日常会話の定型文、自由作文成の「会話機能」、コンピュータのブザーを鳴らす「非常コール機能」が標準装備。



問い合わせ先▶〒430-0903 静岡県浜松市助信町529 テクノワークス
☎053-476-1553 FAX053-476-1576
URL: http://www.t-works.co.jp